

高電圧技術委員会の活動

高電圧技術委員会

委員長：関岡 昇三（湘南工科大）
幹事：中澤 義基（東芝ESS）
岩田 健（日立製作所）
幹事補：椎名 健雄（電力中央研究所）

研究調査活動

- 高電圧の発生・測定
- 高電圧試験法
- 高電圧電磁気現象解析技術
- 絶縁設計と高電圧現象
- 雷現象
- 過電圧と絶縁協調
- 高電圧と環境
- 高電圧一般・応用

2021年度の研究会活動実績

研究会テーマ名	開催日	場所
風力発電一般 【合同】	7/20-21	Web
雷および高電圧・ 開閉保護・放電技術 【合同】	11/29-30	Web
雷・サージ解析・ 高電圧一般【単独】	1/20-21	長崎
放電・プラズマ・パルス パワー／高電圧／誘電・ 絶縁材料【合同】	1/21-22	福岡

現在活動中の調査専門委員会

電力設備等周辺的环境電磁界評価の高度化と最新動向（調）

委員長：山崎 健一（電力中央研究所） 調査期間：2022/1/31～2024/12/31
調査対象：電力設備等周辺の電磁界の評価・計算・測定に関する調査

一般電気設備における絶縁・EMC設計の解析手法高度化に関する（調）

委員長：植田 俊明（大同大学） 調査期間：2018/10/1～2022/3/31
調査対象：電気設備全般に関わるサージ解析ツールや手法に関する調査

鉄道システムにおける耐雷技術の現状と課題（調）

委員長：林屋 均（東日本旅客鉄道） 調査期間：2019/4/1～2023/3/31
調査対象：鉄道における耐雷設計の変遷・雷害対策の実態と課題に関する調査

高圧配電線の雷リスクマネジメント手法の構築に向けた課題（調）

委員長：佐藤 智之（東北電力ネットワーク） 調査期間：2019/12/1～2022/11/30
調査対象：電力各社の高圧配電線の雷害対策の実態と雷被害の地域性に関する調査

洋上風車の雷害対策課題（調）

委員長：山吹 巧一（和歌山高専） 調査期間：2020/10/1～2023/9/30
調査対象：洋上風車の雷被害実態・対策等に関する調査

最近発刊の技術報告

雷リスク評価に基づく社会インフラの絶縁・EMC設計（No. 1514, 2021/06/07発行）

風力発電設備の耐雷健全性維持と稼働率向上のための最新技術の動向
（No. 1501, 2020/11/27発行）

電力設備等周辺の電磁界計算における標準モデルの構築（No. 1447, 2018/12/10発行）

電磁界計測による雷放電特性とインフラ設備の雷害対策（No. 1428, 2019/10/1発行）

ポリマーがいし・がい管の適用技術課題（No. 1414, 2017/12/15発行）

再生可能エネルギーなどの分散電源と連系した配電線で発生する雷サージ
（No. 1407, 2017/8/10発行）